

公開講座

みること、きくこと、つたえること

講師：鈴木久美子（東京新聞記者）

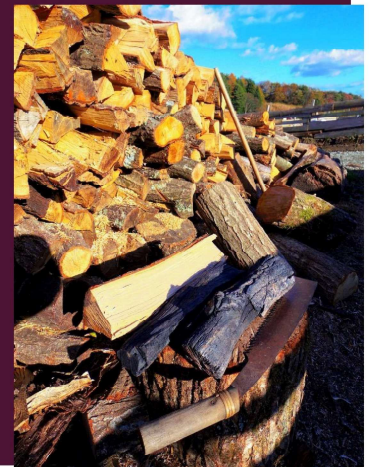
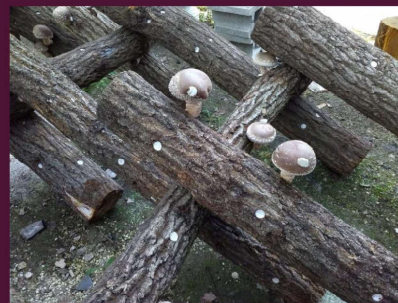
鈴木久美子さんは東京新聞記者です。東京新聞での連載記事がこのたび『山に生きる 福島・阿武隈 シイタケと原木と芽吹きと』（彩流社、2023）として出版されました。新聞記者の仕事とはなにか。取材はどのように行うのか。福島の手はその後どうなっているのか。伝えるための文章にはなにが必要なのか。お話をうかがいます。

日時：2023年10月12日（木）13：00－14：30 7101教室（7号館1階）

- ◆ 木曜3限「文化とジェンダー(3)」（木村朗子）の授業で実施します。学外の方は正門わき守衛室でお申し出の上、直接会場におこしください。
- ◆ 14:40から木村朗子3年セミナーで読書会を行います。参加をご希望の方は本書持参でいらしてください。

山に生きる 福島・阿武隈 シイタケと原木と芽吹きと

鈴木久美子 著
本橋成一 写真



彩流社

3・11原発事故前、
シイタケ原木の
代表的産地だった
田村市都路町の農家
それでも、
山の暮らしを
あきらめ
なかった――
里山の生業が
奪われた人々の言葉を聞き、
自然とともに生きてきた
暮らしのありようを描く
ノンフィクション